

研究課題番号	1-2302
研究課題名	わが国の脱炭素社会実現に向けた都道府県の脱炭素計画に係る課題の統合的分析
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	金森 有子

## 1. 評価結果

評価ランク：A

## 2. 委員の指摘及び提言概要

当課題は我が国全体のエネルギー・環境政策、あるいは、地域の諸政策を策定する上で、重要かつ公益性の高い研究であり、研究計画通り進捗している。ただ、課題1と課題3は順調だが、課題2の技術ロードマップの作成については、電源開発から現状のリユース・リサイクル動向まで大括りで捉えており、やや苦戦している印象を受けた。最適化にあたってはコストについても留意してほしい。都道府県ごとに最適化するより日本全体で最適化したほうが低コストとなるが、そのメリットを配分するための材料を提供してはどうか。太陽光発電は、地域共生の社会制約が強まってきており、コストとは別に導入量が制約される状況となってきている。それを考慮した分析も検討してほしい。研究成果が原著論文化され、それと同時に技術的な細部を含む詳細報告が公表され、都道府県を中心とした脱炭素計画支援ツールとして幅広く活用されることを期待する。